

令和2年7月14日  
西東京市立保谷中学校  
校長 遠藤 淳

保護者 様

## ご家庭での「差別」の感染防止対策のお願いについて

新型コロナウイルス感染症が東京及び市内に再び感染拡大する中、感染者、濃厚接触者、医療従事者、社会機能の維持にあたる方等とその家族に対して、偏見や差別につながるような行為が起きています。

感染症は、誰にでも起こりうる現状の中、偏見や差別意識をもつことは、大変に悲しいことです。

今、この瞬間も、感染者や私たちのために、感染リスクがあるにも関わらず働いていらっしゃる方々がいます。それは、医師や看護師、医療機関の職員など、感染症の対策や治療にあたる方々、また大勢の人々が利用する機関や場所、会社やお店に務める方々など、社会機能の維持にあたる方々などです。

また、不運にも感染してしまった方々は、今、まさに、病いと戦っています。

私たちの生活を支えてくれる方々に、感謝の気持ちを届けましょう。

また、不運にも、感染してしまった方々には、周りのみんなで、配慮し、支援をしていきましょう。

学校では、「差別感染の防止」について、引き続き、生徒への指導を行っていきます。ご家庭においても、ご協力の程よろしくお願いいたします。

「止めよう差別の感染 広めよう感謝の心」と

「3つの感染「病気」「不安」「差別」」

のファイルを添付します。

ぜひご家庭でも、お子様と一緒に読みください。